

うらやましいと思われるカフェテリア

C1240523 加藤 陽希

問題：どこの大学にもあるようなカフェテリアではなく、頭一つ抜けた画期的なカフェテリアにするにはどうしたらよいのか。

① 共感

インタビュー…寮の友達4人にいくつかの質問をしました。

1.どのくらいカフェテリアを利用するか。 2.「あったらいいな！」と思うものは何か。

・質問の回答

	カフェテリアの利用頻度	カフェテリアに望むもの
K君	まだ行ったことがない	チョコや飴などのお菓子、フリーwifi
R君	まだ行ったことがない	アイスの自動販売機、フリーwifi
H君	月に1回	清潔感
Y君	一回しか行ったことがない	おしゃれなファーベル、照明

この結果を踏まえて

・頻繁に利用する人は少ない（寮だからかも） ・便利で強いネット環境必須。

・清潔感がありオシャレな環境で食事、勉強したい人が多い。

② 課題定義

この意見の中に潜んでいる潜在的ニーズから考察すると

都会のカフェ感 + 自宅のような安心感とネット環境の強さ

が現段階のカフェテリアの課題だと定義しました。その理由としてインスタグラムやXで流れてくるオシャレなカフェの画像が大学生にとってうらやましいと思える存在であり

「こんな場所で食事したい！」「こんな空間で勉強出来たら集中できそう！」

という理想が詰まっている場所だからです。実際私の友人は大学進学をきっかけに東京に住み、オシャレなカフェで勉強をしている写真をインスタグラムにアップしています。勉強をするにあたって環境はとても大切で、汚い部屋で誰も勉強したいと思うはずがありません。静かできれいな場所で勉強したいのはずです。

③プロトタイプの提案

コンセプトは…

オシャレパワー注入!



プロダクトとして…

・椅子をすべてふかふかのオシャレソファーに！・ドリンクバー、フリーwifi完備！

コストは多少かかってしまうかもしれません、少しでも食事や勉強の質を高めることができるのでソファーと、インターネットに接続できる環境を用意することによってリピーターが増える可能性が高いということが挙げられます。また、ドリンクバーを設置することによって、利用者のコスト削減や好きなタイミングでの水分補給ができます。

④期待できる効果

**その学校の生徒だけでなく近所の人の憩いの場や高校生が利用できる場となり、そ
の一帯の活気があふれ、また、勉強の質が良くなることによってテストの点が上がった
い授業への理解度や関心が高まり将来の夢の実現に一歩近づくことができます。**